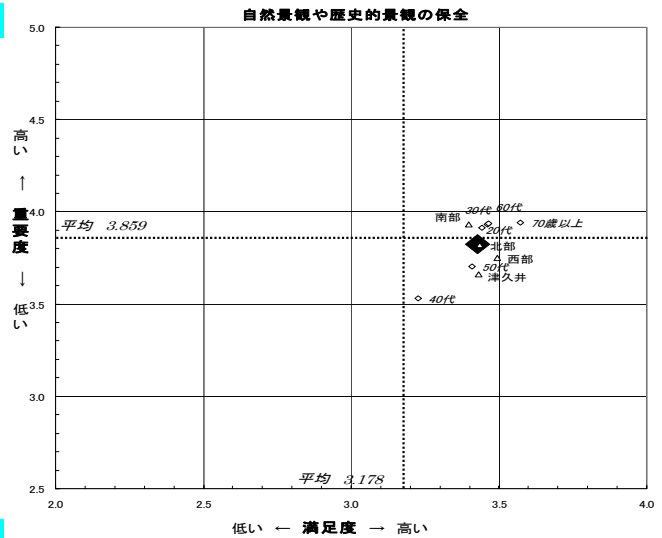


4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.428で121施策の中で11番目。
 ○重要度は3.826で69番目である。
 ○改善要望度は-0.2000で99番目である。
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。
 ○地区別にみると、満足度は西部で最も高く、南部で最も低くなっている。重要度は南部で最も高く、津久井で最も低くなっている。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	④ 2 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	4 ② 1	
合計		6		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	地権者からの申し出により、予算の範囲内で順次買い入れを行っている。
解決策	緑地の現状を把握した上で、財政状況に応じて地権者との調整を行ない、民有地から市有地への計画的な移行を図っていく。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

現状把握を今から行うのか。現状を踏まえた具体的な解決策を明記すること。	3次評価 A
-------------------------------------	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)	H17決算額 (事業費)	H17合計 (人件費含む)
水みどり環境課	緑地等維持管理費(再掲)	88,356	91,523	91,523		1	3.00	78,001	102,151
水みどり環境課	木もれびの森づくり事業(再掲)	8,375	6,972	6,972		2	0.50	5,215	9,240
みどり対策課	川のボランティア育成事業(再掲)					3	0.20	380	1,990
城山経済環境課	緑地等維持管理費(再掲)	6,110	6,915	6,915					0
津久井環境課	緑地等維持管理費(再掲)	2,925	3,052	3,052					0
水みどり環境課	緑地保全用地購入事業(再掲)	576,373	536,300	536,300	1				0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		682,139	644,762	644,762			3.70	83,596	113,381